

# シラバス (授業計画)

学科名	動物看護科					コース名	動物看護コース		
科目名	動物医療関連法規						必修・選択必修の別		必修
実施期	1年	前期	-	時間	後期	-	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	30 時間
	2年	前期	-	時間	後期	-	時間		
	3年	前期	15	時間	後期	15	時間		
担当講師	先崎 仁思								
	実務経験	有	厚生労働省で食品衛生法、旧薬事法の行政に約20年携わっていた。その後、環境省へうつり動物愛護室を経て講師として法律の授業を担当						
授業概要	動物看護師が行う獣医医療関連業務とその根拠法令を理解し、動物福祉と安全な社会づくりに貢献する専門職として法令順守の精神を養う。また、社会人としての知っておくべき法規についても学習する。							授業形式	講義
到達目標	動物病院において、法規制分野からの提案者になれる動物看護師を目指す。								
教科書・教材・服装等	応用動物看護学 2 公衆衛生学 動物医療関連法規（インターズー）								
授業計画時間数	授業内容								
1	法令について学ぶ。								
2～3	愛玩動物看護師法について学ぶ。								
4～5	獣医師法について学ぶ。								
6～8	獣医療法について学ぶ。								
9～10	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律について学ぶ。								
11	狂犬病予防法について学ぶ。								
12～14	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律について学ぶ。								
15	(15)前期定期試験								
16～20	動物の愛護及び管理に関する法律について学ぶ。								
21～22	愛がん動物用飼料の安全性の確保等に関する法律について学ぶ。								
23～25	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律について学ぶ。								
26～29	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律を学ぶ。								
30	後期定期試験								
成績評価方法	・ 出席率					定期試験	○	筆記試験	
	・ 定期試験や小テスト							実技試験	
	・ 平常点（提出物・授業参加意欲など）							実施しない	
成績評価基準	A評価	出席率100％・定期試験や小テスト100点・平常点 優れている							
	B評価	出席率99～90％以上・定期試験や小テスト99～90点以上・平常点 普通							
	C評価	出席率89～80％以上・定期試験や小テスト89～80点以上・平常点 やや劣る							
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合							